患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては
研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

| | |
|---|---|
| 研究機関名 | 市立豊中病院 |
| 研究実施許可日 | 2026年 3月12日 |
| 研究終了日 | 2028年 3月31日　　まで |
| 研究の名称 | 生活習慣病のコントロール不十分な冠動脈疾患の高リスク患者に対する病診連携プロトコルの有用性の検討 |
| 研究対象 | 生活習慣病のコントロールが不十分な地域診療所に通院中、かつ研究施設に冠動脈精査目的で紹介となった患者さん |
| 対象材料 | 診療記録 |
| 対象期間 | 2025年1月1日　～　2027年3月31日 |
| 研究の目的意義 | 生活習慣病のコントロールが長期に渡って不十分な患者さんには冠動脈疾患のリスク評価が望ましいですが、現状満足の得られる評価はできておらず、心血管イベントを発症することがあります。その一つの障壁は、どの患者さんをどのように専門病院に紹介するかといった病診連携プロトコルがないことです。そこで、今回、冠動脈疾患に関連した病院紹介チェックリストとして豊中ポイントを制定しました。豊中ポイントは生活習慣病(高コレステロール血症や高血圧、糖尿病、喫煙)のコントロール状況が悪い場合に、その程度に応じて点数を付けます。合計得点が高い場合には冠動脈疾患のリスクを評価し、必要に応じて積極的に調べることを目的としています。豊中ポイントを用いた病診連携開始前後1年間の冠動脈疾患に関連した紹介数や紹介後の治療必要な冠動脈病変の判明率、実際の治療実施率などを比較することで、病院紹介チェックリストを制定することの臨床的な意義が明らかとなり、今後実臨床における生活習慣病のコントロールが不十分な患者さんのリスク管理に役立つものと考えます。 |
| 方法 | 冠動脈疾患に関連した病院紹介チェックリストとして豊中ポイントを制定し、豊中ポイントを用いた病診連携開始前後1年間の冠動脈疾患に関連した紹介数を比較します。また豊中ポイントに基づいた冠動脈精査で治療が必要な冠動脈病変が判明する割合や紹介患者さんの動脈硬化の危険因子の変化についても検討します。 |
| 個人情報の取り扱い | 本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、個人情報は、電子カルテ内のみで安全に管理しており、個人情報が外部に流出することはなく、研究結果から個人が特定されることもありません。 |
| 問い合わせ先<br>(研究責任者) | 市立豊中病院　循環器内科<br>西本　裕二<br>TEL 06-6843-0101 |